



みんなで春をつくろう

福岡県春日市 春日西中学校 地域と連携した見回り活動

《安全支援コミュニティ会議》 年7回

《安全支援コミュニティ合同会議》 年2回

生徒指導に関する関係者の活動報告、協議・調整

○教員(中学校・校区内小学校の生徒指導担当)

○保護者(PTA・おやじの会)

○地域(自治会の安全・防犯担当者、少年補導員) ○警察

○長期休業前に、自治会長、PTA安全委員・地区委員も参加した合同会議

《おやパト》 年17回

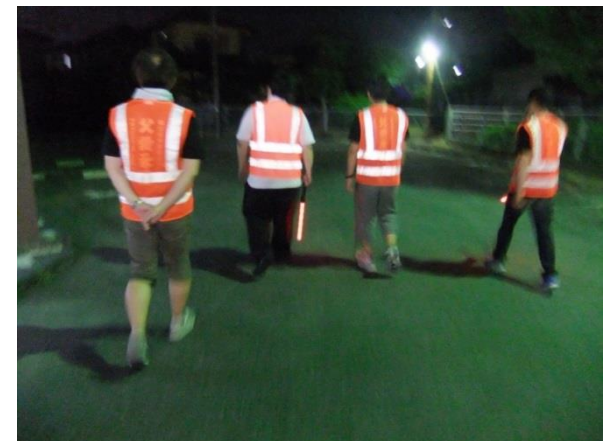
おやじの会を中心とした夜間巡回パトロール

○教員

○保護者(おやじの会、学級ごとの当番制)

○少年補導員 ○警察

○自治会は別途パトロールを実施



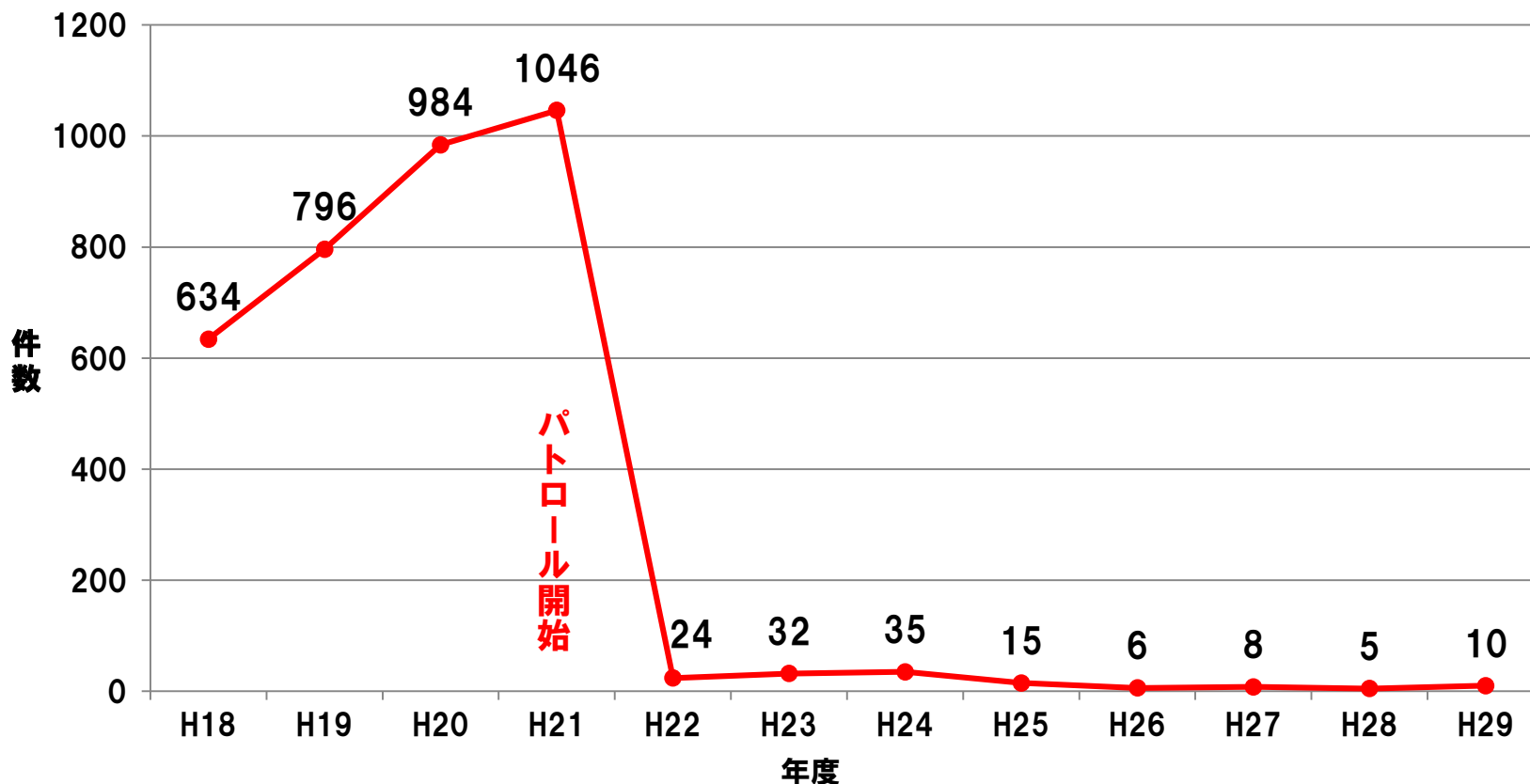
<金曜21時~22時にパトロール>

(注)回数は平成29年度実績

○ 成果：補導件数の激減

生徒指導上の課題等を学校、家庭、地域の協働で解決

▶ 結果として教員の負担軽減につながった



○ 地域からの意見

「パトロールを継続することで効果を発揮する」

「パトロールが地域の防犯にも役立っている」

⇒ 関係者の防犯意識向上に寄与し、安定的・継続的な取組となる

⇒ 「安全安心なまちづくり」へとつながった

○ パトロールの成果が「コミュニティ・スクールの成果」と認識され、その後の取組が加速した

【西中コミュニティ協議会、サポート本部による協働、支援活動の一体的推進】
平成27年度優れた「地域による学校支援活動」推進に係る文部科学大臣表彰

<http://manabi-mirai.mext.go.jp/exam/detail/kyushu/3332.html>



【参考】春日市教育委員会の主な取組(学校現場における業務適正化関係)

1 教育活動の負担軽減

- コミュニティ・スクールの推進(市内全18校導入済み)
- 地域学校協働本部のモデル設置及び各種学校支援(2中学校ブロック(小4校、中2校))
- 市費の専門スタッフ及び職員によるチーム学校づくり
(少人数学級編成対応講師、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、不登校専任教員、教育相談員、小学校外国語指導員、ALT、特別支援教育士、給食費納付推進員 等)
- 教育相談員による補充学習「まなびや春日」の実施(全小学校)
- 部活動指導員の配置

2 学校運営・学級運営の負担軽減

- 校長判断による2学期制の導入(市内全18校中17校)
- 事業の削減(市学校訪問の廃止～教育長学校出前トークの導入、市研究指定の休止等)
- 文書事務の見直し(市教委への提出文書削減、鑑文の省略、FAX又はメールの推奨等)
- 定時退校日・学校閉庁日の設定

3 支持的風土のある組織・関係による負担軽減

- 「組織的・機動的学校づくり診断」の実施
(教職員による組織状況の自己評価
⇒管理職を中心として、教職員全体で改善策を検討し、組織的・継続的に取り組む)
- 気軽に相談できる教育委員会事務局体制の確立

＜問合せ先＞春日市教育委員会 教育部 地域教育課 こども共育担当
電話 092-584-1111 (内4503)

